

令和8年度 八幡山子どもセンター 安全計画

1. 安全点検

(1) 施設・設備の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	非常通報装置点検	非常口点検	火災報知器および防火扉等消防設備の点検	非常放送設備点検	非常通報装置点検	家具転倒防止の点検
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	非常口点検	火災報知器等消防設備点検	家具転倒防止の点検	防火扉の点検	非常通報装置点検	非常放送設備点検耐震補強の点検

(専用区画以外の場所についても定期的に使用する場合は実施を検討すること)

(2) マニュアル(指針)の策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検)予定時期	掲示・管理場所
事故・けが対応マニュアル	平成31年 3月	令和8年 7月	事務室
災害対策マニュアル	平成29年 4月	令和8年 11月	事務室
危機管理マニュアル(不審者対応について)	令和5年 3月	令和8年 10月	事務室
感染症症例等マニュアル	平成30年 4月	令和8年 9月	事務室

※110番、119番対応を含む

(3) バス利用時の確認

児童の施設外での活動、取組等のための移動その他の児童の移動のために自動車を運行するときは、児童の乗車及び降車の際に、点呼のうえ、参加児童名簿をチェックすることにより、児童の所在を確実に把握・確認する。

2. 児童・保護者に対する安全教育等

(1) 児童への安全教育

対象	4~8月	9~12月	1~3月
乳幼児	玩具・遊具の安全な使用方法	避難訓練の参加・起震車体験	避難訓練の参加・避難経路の確認
小学生	来館・帰宅時の交通ルールへの順守・施設の安全な利用方法	起震車体験・避難経路の確認	避難訓練の参加・避難経路の確認
中高生世代	AEDの設置場所確認・避難経路の確認	起震車体験	AEDの設置場所確認・避難訓練の参加

(2) 保護者への周知・共有

4~8月	9~12月	1~3月
施設の安全利用に関する啓発 ・避難訓練の参加	避難訓練の参加・ 起震車体験	避難訓練の参加・ 避難経路の確認

3. 訓練・研修

(1) 避難訓練等

設備運営基準第6条第2項の規定に基づき定期的を実施する避難及び消火に対する訓練

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
テーマ 取組	火災・防災 用具の点検 確認	幼児クラブ (3歳児) 内避難訓練	応急救護 講習 (0歳児)	幼児クラブ (1歳児) 内避難訓練	地震	不審者対応 訓練
参加 予定者	職員	利用者 職員	利用者 職員	利用者 職員	利用者 職員	職員
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
テーマ 取組	通報訓練	防災関連 行事	0歳児 クラブ内 避難訓練	乳児クラブ (2歳児) 内避難訓練	火災	地震
参加 予定者	職員	利用者 職員	利用者 職員	利用者 職員	利用者 職員	利用者 職員

(2) その他訓練

訓練内容	実施予定時期 (時期と回数を記載)	参加予定者
119番通報訓練	4月	職員
救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペンの使用等)	年1回	職員
不審者対応訓練(110番通報訓練等)	9月(対応) 10月(通報等)	職員
来所・帰宅時における非常時対応訓練	年1回	職員
その他 (送迎バスにおける見落とし防止等)	行事等の都度点検	職員

(3) 職員への研修・講習

4~8月	9~12月	1~3月
危機管理マニュアルについて	防犯講習会 事故対応およびエピペン講習	救急救命講習及び再講習

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

地域防災訓練（9月）

※所属する自治体や児童が通う学校が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらず記載する

4. 再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

毎月の職員打合せ時に、各職員から、ヒヤリ・ハット事例を聞き取り、要因を分析のうえ、対応策を検討する。結果は、打合せの記録に残すとともに、必要に応じ、重点点検箇所等に取り入れる。法人の他施設との合同会議の際にも、他施設のヒヤリ・ハット事例を学び、自施設職員にも共有し対応策を検討、積極的に取り入れる。